

# 2024秋のかながわレッドリボン月間



神奈川県では、世界エイズデーにあわせて、11月16日から12月15日を「秋のかながわレッドリボン月間」と定めています。

U=U 知ることから、もう一度

## 12月1日は世界エイズデー

現在、HIV陽性者は感染の早期把握、治療の早期開始・継続によりエイズの発症を防ぐことができ、HIVに感染していない人と同等の生活を送ることが期待できるようになりました。さらに近年では、HIV治療を受け、血液中のウイルス量が検査で検出できない程度に最低6カ月以上継続的に抑えられるHIV陽性者からは、性行為によってHIVが感染することがないことも確認されています。



これを、Undetectable（検出限界未満）=undertransmittable（HIV感染しない）、略して「U=U」と呼んでいます。

治療の進歩でHIV陽性者の生活は大きく変わり、HIV感染の予防にもその進歩に支えられた様々な選択肢が用意されるようになりました。

ですが、現状はそうした変化が正確な情報として十分に伝わっているとは言えず、有効な治療法がなく死に至る病であった時代の認識に留まっていることが少なくありません。結果、HIV感染が不安な人を検査や治療から遠ざけ、差別や偏見を招く一因にもなっています。

そこで、今年度の「世界エイズデー」キャンペーンテーマは「U=U」という言葉を知ること契機に、もう一度HIV/エイズのことを皆で考えてみましょうというメッセージが込められています。

ひとりでも多くの方がHIV/エイズのことを自分の事として捉え、HIV/エイズに関する検査や治療、支援などの知識を身につける契機とし、最新の知識の普及を通じて、HIV検査の受検促進や差別・偏見の解消につなげていきたいと考えています。

神奈川県内では、「秋のかながわレッドリボン月間」開催中に様々なイベントや臨時検査を実施しています。是非、お気軽にご参加ください！！



### HIV検査は保健所などで、無料・匿名で受けることができます。



世界エイズデーとは・・・

WHO（世界保健機関）は、1988年、世界的レベルでのエイズまん延防止と、エイズ患者・HIV感染者に対する差別・偏見の解消を図ることを目的として、12月1日を「World AIDS Day」（世界エイズデー）と定め、エイズに関する啓発活動と呼びかけたことがはじまりです。この活動は現在UNAIDS（国連合同エイズ計画）に継承されています。

神奈川県内の世界エイズデー関連イベント、検査等の情報はこちらから

